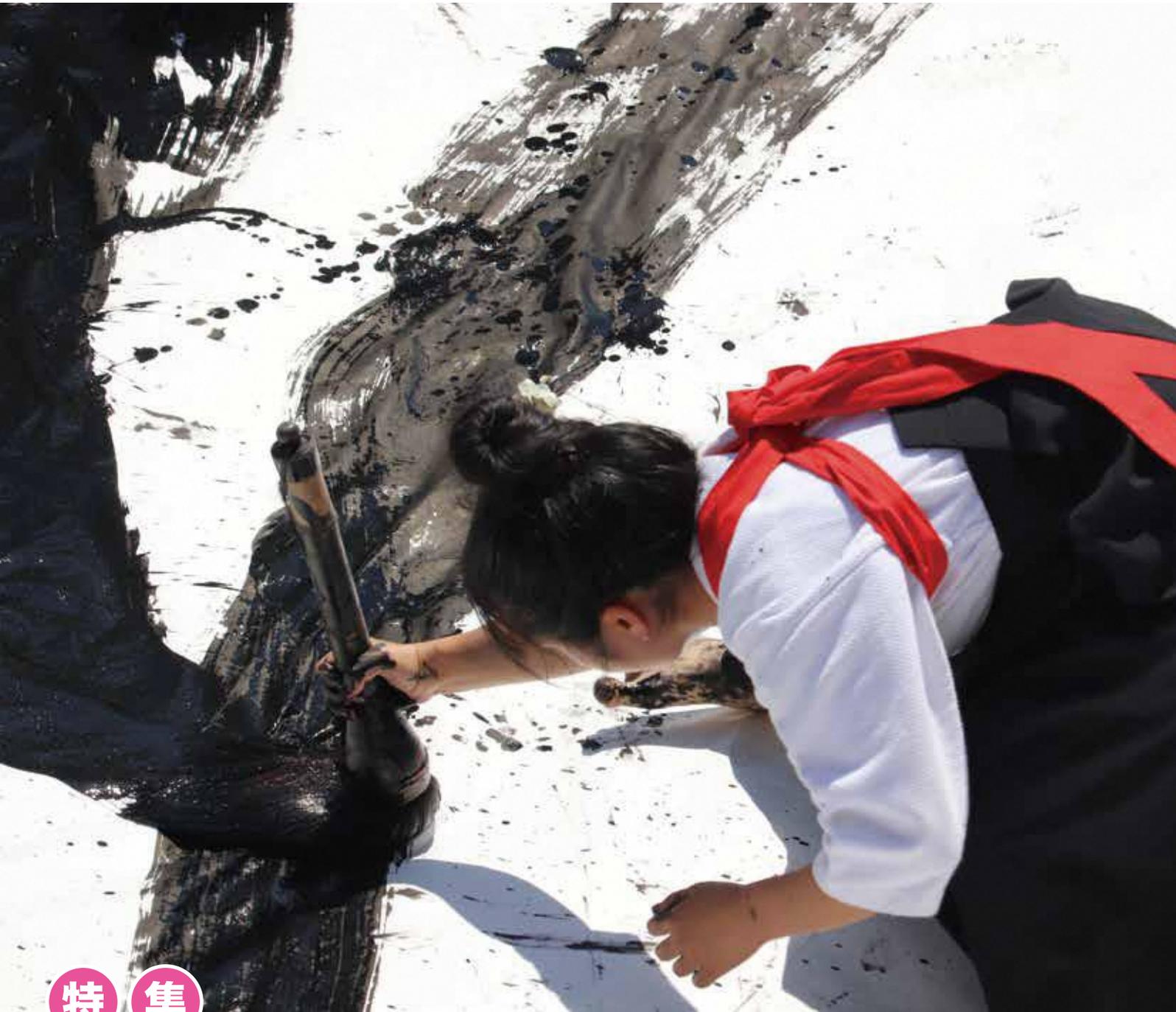


# いわた羅針盤

ら しん ばん

No.72

令和元年6月定例会



特集

みくりや  
**御厨駅と、磐田市と、私。**  
しんめい  
～神明中学校生徒からの視点で～



## CONTENTS

- P 2 特集  
御厨駅と、磐田市と、私。
- P 4 議案審議
- P 7 一般質問 (14人)
- P 15 トピックス  
インフォメーション
- P 16 審議結果 ほか

御厨駅に希望するものは…パン屋さん！



○まずは、パン屋さん。気軽に立ち寄ることができるお店があれば良いと思う。

○磐田駅前で行っている軽トラ市のように、地域と触れ合えるようなイベントがあったら良いと思う。

○松林山古墳や神明宮などを活かして、自然の豊かさや地域の資源をアピールできればと思う。

— 御厨駅の将来で希望することやものがあれば教えてください。

— 磐田市に思うことや希望があれば教えてください。



真剣な様子で現地を見てきました。

○磐田市のことがみんな好きです。

○磐田市は、緑豊かで自然が多いので、触れ合える機会をもっと設けたら良いと思う。

○グラウンドが小学校は芝生なのに、中学校が芝生ではないので芝生化して欲しい。

○自分が働きたい場や文化があれば磐田市に居たい。

— 今回議員（委員）と話してみても印象はどうでしたか。

○あまり知らなくて、硬いイメージだったけど、少し身近に感じたし、新鮮だった。

○取材を受けることで、今までは無かったけど磐田市についてじっくり考える機会になった。

○未来のことについて、子供がやりたいことを大人が考えて進められたら良いなあと考えた。

○話しをすることで、お互いが身近に感じられるので、今回のような機会を増やしたら良いと思う。

— その他にもいろいろなお話をいただきました。素直な皆さんの思いは、共感する部分もあれば、新たな発見もあり、大変参考になりました。

— 意見を参考にしながら、御厨駅や磐田市、市議会をより良くしていきたいと思えます。

— 学校の関係者を含め、ご協力いただき、ありがとうございます。



— 御厨駅について思うことをお聞かせください。

○人通りや人の出入りが多くなり、まちが発展していくような駅になって欲しい。

○高校に通学する際に、駅を使うことができるから、進学する高校の選択肢が増えて嬉しい。

○まちが発展していけば、店が増え、ショッピングモールや娯楽施設のような場所ができると思う。

○周りの方々が、多く磐田市に訪れるようになって欲しい。

○こうして間近で見ると、駅が想像していたよりも大きく、立派だと思った。

○駅ができたなら東京など、遠くのまちに行くのに便利なので、上手に活用したい。

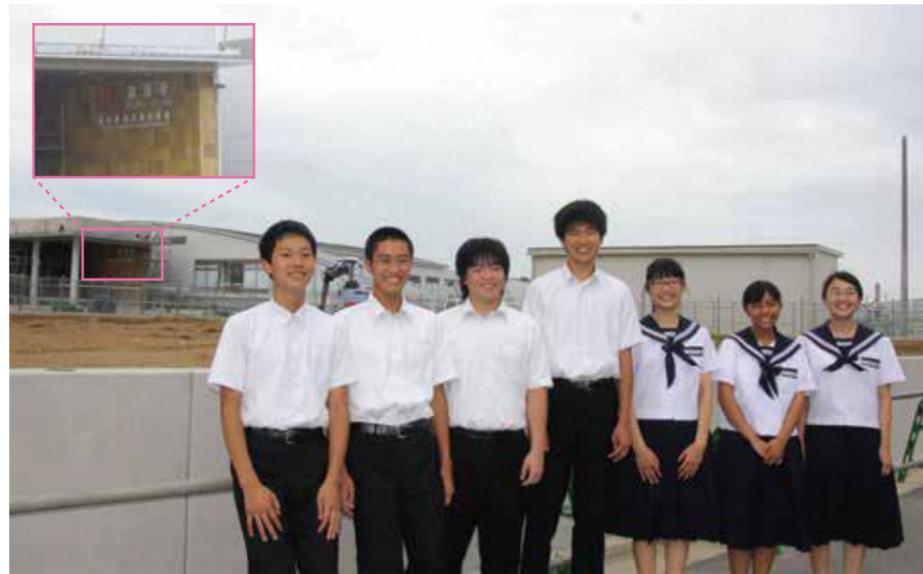
令和2年の春に、新たな磐田市の玄関口として、JR新駅の御厨駅が磐田駅と袋井駅の間に開業します。そして、その御厨駅に隣接する場所に磐田市立神明中学校があります。

今回の特集では、神明中学校生徒会役員の皆さんに将来の磐田市を担う若者を代表して、また地元の中学校生徒からの視点で御厨駅や磐田市の未来に向けたまちづくりについて伺いました。

(聞き手：広報広聴委員)

特集

みくりやえき  
御厨駅と、磐田市と、私。  
しんめい  
～神明中学校生徒からの視点で～



すずき まさや  
鈴木 昌弥さん



まるやま りん  
丸山 凜さん



まえだ けん  
前田 健太さん



たけうち あやか  
武内 亜椰華さん



おおたか こなた  
大高 心多さん



まつおか せい  
松岡 星佳さん



おがさわら ゆうしん  
小笠原 悠心さん

6月定例会の様子は、インターネットで録画配信しています。

磐田市議会 配信 検索

# 議案審議

会期 6月10日～7月3日 (24日間)

令和元年  
6月  
定例会

会派名の表記  
志：志政会  
新：新磐田  
き：きずなの会  
共：日本共産党磐田市議団  
公：公明党磐田  
社：社民・明るい暮らしの会

## 一般会計補正予算(第3号)などを審議

6月定例会では、市長提出の令和元年度一般会計補正予算など一般議案19件を審議しました。なお、全ての議案の審議結果は最終ページに掲載しています。

この補正予算は、歳入歳出予算の減額及び地方債の変更であり、第2号補正予算の補正額を加算した額から、歳入歳出それぞれ6億2267万3千円を減額し、総額を660億4339万4千円とするものです。

### 補正予算の主な内容

未婚の児童扶養手当受給者に対する臨時・特別給付措置に要する経費の追加、森林整備・林業振興等を目的として新たに設置する森林環境整備基金への積立金の追加、自動車取得税の廃止及び環境性能割の創設などに伴う歳入予算の補正、30年度第8号補正予算との重複計上分の減額です。これらの財源については、国庫支出金のほか、寄附金、繰入金などを充てます。

### 本会議での主な質疑

**問** 森林環境整備基金積立金を今回全額積み立てるが、今後の計画は。  
**答** 現時点で決定した計画等はないが、森林環境整備基金条例等の目的等に沿う事業があれば検討していきたい。

議案第45号

## 元年度一般会計補正予算(第3号)

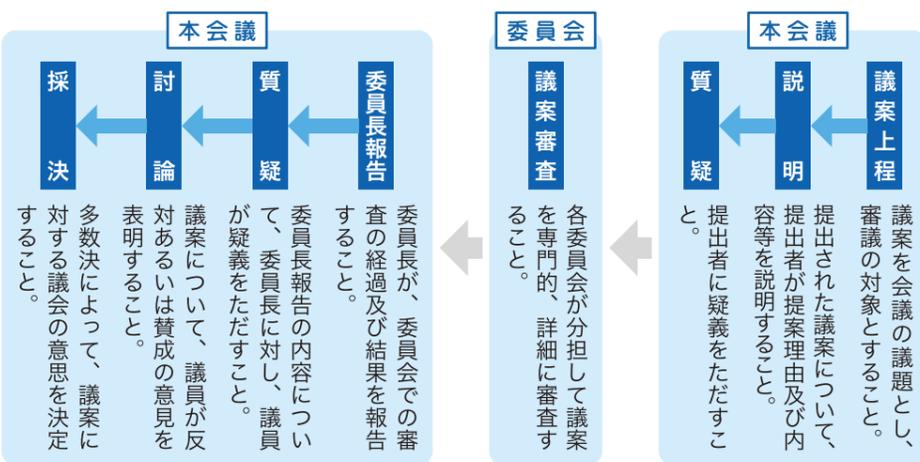
全会一致で可決

**問** 未婚の児童扶養手当受給者に対する臨時・特別給付金の支給手続きを伺う。  
**答** 7月下旬に支給対象となる可能性がある方に、児童扶養手当現況届の通知と併せて、お知らせと申請様式を送付する。その後8月の現況届の際に併せて申請し、審査後に、2年1月の児童扶養手当支払いの際に併せて支給する。

**問** 環境性能割の補正額の算定基準を伺う。  
**答** 29年度自動車取得税の軽自動車に係る課税台数と税額を基に、導入後、半年分の環境性能割の税額を見込んだもので、予算額は臨時的軽減措置や税率区分の変更等を考慮し、算定している。



## 議案採決の流れ



議案第46号

社会保障の安定財源の確保等を図る税制の抜本的な改革を行うための消費税法の一部を改正する等の法律並びに社会保障の安定財源の確保等を図る税制の抜本的な改革を行うための地方税法及び地方交付税法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の制定

賛成多数で可決

これは、消費税法等の一部が改正され、本年10月から消費税率が引き上げられることに伴い、関係する条例について所要の整備を行うものです。

(賛成：志・新・き・公・社 反対：共)

討論がありました

### 改正の主な内容

42本の関係条例における、消費税率等の課税対象となる各種料金について、消費税等相当額の引上げを行うものです。

### 本会議での主な質疑

**問** 条例改正による全体の影響額は。  
**答** 当初予算額を基準にした場合の半年分の試算では、一般会計で340万円程度、下水道事業会計で1700万円程度、病院事業会計で2200万円程度の増を見込んでいる。

**問** 今回条例改正を行わない公共料金は。  
**答** 水道料金は、税込価格や消費税率を定めず、税抜価格に消費税相当額を加えた額と規定しているため、条例改正をする必要はないが、水道料金は引き上げられる。なお、半年分の影響額は1700万円を見込んでいる。また、端数計算で結果として料金が変わらない駐車場使用料なども条例改正は行っていない。

### 賛成 適正に転嫁するため、妥当と考える

消費税引き上げは、財政健全化だけではなく、現役世代の減少による税収や社会保険料の減少、高齢者増加に伴う社会保障費の増加に対応するもので、国民全体で広く負担するものである。仮に使用者等に転嫁しない場合、利用者が負担すべき消費税を住民全体に不公平が生じてしまう。

志政会 秋山勝則 議員

### 反対 格差拡大の増税の中止を求める

暮らしはよくなっていない市民の生活実感があり、その状況で市民負担である増税分を公共料金へ転嫁することとなる。消費税は逆進性を持ち、格差を拡大するため、格差がますます広がる中、自治体として住民福祉を向上するという責務を自覚し、公共料金への値上げをやめ、国に対して消費税増税の中止を求める。

日本共産党磐田市議団 高梨俊弘 議員

議案第58号

## 元年度ながしし学府一休校建設工事(建築)

賛成多数で可決

6月6日に1社による制限付き一般競争入札を行った結果、39億9800万円で石川建設株式会社が落札し、工事請負契約を締結するものです。

(賛成：志・新・き・公・社 反対：共)

### 本会議での主な質疑

**問** 約40億円の金額に対して、1社だけで入札が行われた理由は。  
**答** 結果として1社だったが、入札を公告する際には、市内・準市内の7社を見込んでいた。応札したのは1社であった。電子入札は、業者が他の入札状況を知り得ないため、競争性は確保できていると考える。

**問** 今回の入札は予定価格を事前に公表して行ったのか。  
**答** 議案第58号から第61号までの工事はすべて予定価格を事前公表した。

**問** 住民意見を参考にしての整備を行い、またプールの位置も反映し南側とした。  
**答** 住民意見は反映されている。地域への開放エリアの安全管理については。

**問** 住民意見もあり、防犯カメラの設置や図書室に職員を1名常駐させるなど安全性を高めるようにする。  
**答** 大規模工事の場合、JVという地元企業と大手企業などの共同企業で事業を実施するケースがあるが、今回ない理由は。

**問** 10億円以上の工事はJVを検討するが、大手企業などは東京五輪関連工事など多忙で、地方での工事に回せる余力が少ないと考えられる。  
**答** 27年度からワークショップ等意見交換を数回開催している。少子化社会に地域の人が参加する学校づくりが必要で、地域連携室等開かれた学校の視点が多数盛り込まれ、地域にも配慮した建物と考える。利用する中で、お互いの理解が深まり、子供たちを含めた地域づくりにも寄与することを期待する。

志政会 小池和広 議員

### 本会議での主な質疑

**問** 学校統廃合を推進する一休校建設に反対する立場から本請負契約締結について賛成できない。人口減少で施設の統廃合が行われ、生活の利便性を低下させ、また人口減少という悪循環を引き起こす。教育と地域の存続に関わることは住民と話し合い、熟議に基づく合意形成が不可欠である。

日本共産党磐田市議団 根津康広 議員

### 賛成 地域づくりに寄与することを期待

27年度からワークショップ等意見交換を数回開催している。少子化社会に地域の人が参加する学校づくりが必要で、地域連携室等開かれた学校の視点が多数盛り込まれ、地域にも配慮した建物と考える。利用する中で、お互いの理解が深まり、子供たちを含めた地域づくりにも寄与することを期待する。

志政会 小池和広 議員

議案 第59号  
元年度ながふし学府一体校建設工事  
(電気設備)  
賛成多数で可決

6月6日に16社による制限付き一般競争入札を行った結果、3億5978万4千円で栗原工業株式会社浜松営業所が落札し、工事請負契約を締結するものです。  
(賛成：志・新・公・社 反対：き・共)

本会議での主な質疑

**問** 入札結果で1社だけ少額であった。最低制限価格の設定状況と業務遂行能力の調査は。

**答** 入札価格は最低制限価格を上回っているが、市で設定した調査基準価格を下回ったため、業者への調査を行った。その結果、当該業者は全国展開の大規模業者で、製品調達を一括で行うことにより、安価にできるため、遂行に支障はないと判断した。

討論がありました

反対 低価格に納得できる説明を

業者の積算能力が高くなっている中で、落札業者は他業者の入札価格を大幅に引き離している。調査基準価格などを設けているため問題ないとのことだが、具体的資料を提供して、納得できる説明が必要と思われる。  
日本共産党磐田市議員 根津康広 議員

賛成 十分な品質を保證できるか再検証を

将来を担う小中学生や、万が一には避難所となる学校校舎の建設に予定価格より、約1億3千万円も下げた値段で十分な品質の保証があるのか。再度調査すべきものと考え、入札結果について検証した上で、再度議会に諮るべきと考える。  
きずなの会 鈴木正人 議員

賛成 手続きは公平公正に行われている

入札までの流れは規定等に基づき、その手続きは公平公正に行われている。調査基準価格以下であったため、担当課と契約検査課でヒアリングを実施し、資料提供をお願いし、問題ないと判断した中で落札が決定しているため、妥当と考える。  
志政会 小池和広 議員

議案 第60号  
ながふし学府一体校  
建設工事(給排水衛生設備)  
賛成多数で可決

6月6日に2社による制限付き一般競争入札を行った結果、3億7500万円が株式会社エクスワタナベ西部営業所が落札し、工事請負契約を締結するものです。  
(賛成：志・新・き・公・社 反対：共)

討論がありました

反対 1社入札を回避する制度導入を

予定価格に対する落札率は、99.6%で、入札2社のうち1社が辞退する中で、競争性が保たれていると答弁している。1社入札を回避する入札制度を導入するなどの検討が必要と思われる。  
日本共産党磐田市議員 根津康広 議員

賛成 衛生面や環境などに配慮されている

入札までの流れは規定等に基づき、公平公正に行われている。衛生面に優れた節水型で省エネルギー化を推進している洋式トイレや、学年に応じた高さに設計された手洗い場など配慮されている。  
志政会 小池和広 議員

議案 第61号  
ながふし学府一体校  
建設工事(厨房設備)  
賛成多数で可決

6月6日に2社による制限付き一般競争入札を行った結果、1億7130万円が静岡アイホー調理機株式会社落札し、工事請負契約を締結するものです。  
(賛成：志・新・き・公・社 反対：共)

本会議での主な質疑

**問** どのくらいの食事を提供できる施設になるのか。

**答** 現在の豊田中学校・豊田北部小学校に加えて、豊田東小学校と豊田北部幼稚園、豊田東幼稚園の3施設の提供ができる1600食分を想定している。

討論がありました

反対 地域づくりや災害に備えた設備を

学校給食は自治の鏡で、地域の関係づくりや災害時の調理場所の確保などを含めた厨房設備が望まれる。  
日本共産党磐田市議員 根津康広 議員

賛成 細やかな配慮がなされた設備

設計段階から栄養教諭が入り、調理の動線などを相談している。また、アレルギー対応の拡充も図っている。  
志政会 小池和広 議員

市政を問う

一般質問

要旨

一般質問とは？

個々の議員が、市政全般にわたり、市長をはじめとする執行機関に対して行う質問を一般質問といいます。  
6月定例会では14人の議員が一般質問を行いました。  
発言した順番で主な内容をお知らせします。

一般質問の様子は、インターネットで録画配信しています。 [磐田市議会](#) [配信](#) [検索](#)

新駅「御厨駅」開業と地域歴史資源の活用について  
社会問題に対する取り組みについて



一括質問

志政会 絹村和弘 議員



新駅「御厨駅」開業と地域歴史資源の活用

**問** かつて磐田駅前設置されていた、鞍形埴輪を御厨駅前に蘇らせることの考えは。

**答** 御厨駅周辺に移設する計画で、地元等の意見を聞きながら設置場所を決定したい。



磐田駅にあった鞍形埴輪(※1)のモニュメント

**問** 松林山古墳の文化財価値・歴史的価値に対する市の評価が低すぎないか見解は。

**答** 御厨古墳群として国の史跡に指定されて、静岡県のみならず東海地方においても最大級、最古級の古墳で、価値の高いものと認識している。

**問** 松林山古墳を、観光資源としての魅力・集客力アップにつなげる整備方向の考えは。

**答** 国分寺跡の整備を進めており、松林山古墳の整備計画

の予定は無い。当面は古墳の適切な管理を継続するとともに、古墳めぐりの企画などを検討していきたい。

社会問題

**問** ひきこもり解消に、社会全体で取り組んでいく決意を市内に周知し、相談への行動を促す考えは。また、自治会連合会・民生児童委員等と連携して、ドアを開けての実態調査を実施する予定はあるか見解を伺う。

**答** 現時点では、相談窓口ができたことのPRを積極的にを行い、相談の一步を踏み出すよう促していきたい。また、戸別訪問での実態調査は控え、相談対応や就労支援を通じて対応実績を積み重ね、結果を検証することで、徐々に実態を明らかにしていきたい。

**問** 多文化共生のまちづくり専門担当として、外国人の職員採用について見解を伺う。

**答** 現在のところ、まちづくり専門担当の外国人採用は考えていないが、今後必要に応じて判断していきたい。

# 貧困問題 障がい者雇用について



きずなの会 鈴木 正 人 議員

## 貧困問題

**問** 本市の調査から、本市に居住する子どもを持つ家庭がどの程度貧困状態かを伺う。

**答** 29年度の調査では、子どもの貧困率は13・6%で、国とほぼ同様の結果である。

**問** 朝ごはんを学校等で提供する事業を研究しているが、30年に県が実施した調査結果、貧困問題との関係を伺う。

**答** 30年度朝食摂取状況調査によると、本市の朝食摂取率は小学生98・6%、中学生97・6%である。朝食の摂取と貧困の関係は調査されていない。地域、学校、行政等が連携・協力し、継続的に地域に根付く活動にすることが必要な事業で、関係者に検討会への参加をお願いしている。

## 障がい者雇用

**問** 本市役所に雇用されている障がい者数と、ダブルカウント等の障がい者数を伺う。

**答** 6月1日現在、実人数は21人、換算人数は26人である。精神障がい者の雇用予定



**問** 精神障がい者は5名いる。現在法定雇用率を満たしているため、元年度は精神障がい者を含めた雇用人数は現状を維持する。雇用は精神障がい者のみに特化した募集ではなく、障がいの区分に関係なく広く募集している。また短時間雇用は本人から希望があれば、雇用形態に反映している。

**問** 障がい者雇用の法定雇用率の母数となる、本市役所の正規職員、非常勤・臨時職員の今後の雇用計画を伺う。

**答** 正規職員は磐田市職員配置方針に基づき、必要な部門には職員の充実を図る。嘱託・臨時職員は正規職員を含めた総人件費を注視し、適正な採用に努める。

# 防災対策について 産業の育成について



志政会 小池 和 広 議員

## 防災対策

**問** 枯損していない防災林区域の防潮堤整備に対する県との協議状況、計画を伺う。

**答** 枯損していない区域の整備に必要な年度事業計画、工事の施工区分、施設の維持管理等について協議を行っており、中東遠地域では先行してモデル的な防潮堤整備に元年度着手したい。整備計画は、切れ目のない連続性を持った防潮堤整備を進めるため、これまでと同様に県と連携を図り、具体的な協議を進め、一日も早い完成を目指したい。



太田川右岸の防潮堤

**問** 国の避難勧告等に関するガイドライン見直しの背景と効果を伺う。

**答** 気象情報と関連づけて危険度を認識しやすくするため

**問** ガイドラインを策定した。避難勧告と避難指示を同レベルに位置づけたのは、住民の迅速な避難行動を促すものであり、早期避難が期待できる。

**産業の育成**

**問** 市内の製造業の現状と課題について伺う。

**答** リーマンショック以降、大手企業の生産拠点の海外展開が進み、製造品出荷額等は伸び悩んでいる。24年と29年を比較すると、製造品出荷額は約1兆7千億円から約1兆5千億円に、従業員4人以上の事業所数は618から531に減少している。今後中小企業等の廃業がふえ、地域の雇用や技術等の継続、発展が危惧される。産業活力の維持拡大に向けて、できることから取り組んでいく。

**問** 若者の起業を推進するための考えを伺う。

**答** 起業の促進は、相談に行ってみようと思える環境づくりが大切だと認識しており、ワークピア磐田や関係機関等と連携を進めていきたい。

# 大規模な太陽光発電設備の現状と今後の対応について 持続可能な開発目標「SDGs」の理念を生かす取り組みについて



志政会 芦川 和 美 議員

## 大規模な太陽光発電設備

**問** 大規模な太陽光発電設備の普及の考え方を伺う。

**答** 地球温暖化対策として有効な手段の一つだと考えており、今後も適正な導入を指導し普及促進に努めていく。

**問** 適正な導入に向けたガイドライン等の制定の考えを伺う。

**答** 庁内の検討委員会や作業部会で内容を検討する。パブリックコメント等も実施し、元年度中の条例制定を目指し準備を進める。



## SDGsの取り組み

**問** 本市における意義、メリットを伺う。

**答** 持続可能な開発目標SDGsの方向性は本市の行政運営にもつながり、意義のある

ものだ認識している。

**問** 今後の取り組み、情報発信の方向性を伺う。

**答** 第2次磐田市総合計画や磐田市まち・ひと・しごと創生総合戦略の取り組みは、SDGsの取り組みと共通するものが多いと認識しており、これまでと同様に関連する諸施策を着実に進めていきたい。

**問** 本市の政策との関連を伺う。

**答** ながふじ学府一校の整備や小中一貫教育の実施、JRの御厨駅等の整備は、SDGsの17の目標である質の高い教育を全ての人に提供すること、住み続けられるまちづくりを目指すことにもつながる取り組みと考える。

**問** 幅広い分野の方が連携できるプラットフォームの必要性を伺う。

**答** 現在、プラットフォームの設立は考えていないが、産学官金労で組織する磐田市行政経営審議会で、総合計画や総合戦略に対する意見をいただき、その推進を図っている。

# 子育て・若者支援・教育について 商業関係等について 交通安全について



志政会 小柳 貴 臣 議員

## 子育て・若者支援・教育

**問** 磐田なかよしこども園の運営面の課題等について伺う。

**答** 二つの幼稚園が統合してこども園に移行し、あわせて新園舎になったことを踏まえ、開園後2カ月の現時点では、おおむね順調なスタートが切れたと認識している。



磐田なかよしこども園

**問** 通園時、特に車での送迎の課題等と対応策を伺う。

**答** 開園当初はなれない場所での駐車や交通整理を担当することへの負担感等から戸惑いもあったが、駐車に慣れたことや、交通整理の方法や担当回数の見直し等により、スムーズになってきている。

**問** 新たに設置されたこども・若者相談センターの現状は。

**答** 電話や来庁による相談、児童虐待の対応として訪問に

よる家庭状況の確認や相談支援を行っている。

**問** こども・若者相談センターを多くの市民に認知してもらうための取り組みを伺う。

**答** 広報いわたに相談専用ダイヤルの案内等を掲載するほか、PRカードの配布を開始する等、相談が必要な方に認知されるよう取り組んでいく。

## 商業関係等

**問** 中心市街地にぎわいづくりに今後何が必要か伺う。

**答** 担い手となる人材が必要で、店主や学生、地域の有志等、意欲ある個人や団体の活動を、今後も支援していく。

## 交通安全

**問** 小中学校等の通学路の安全点検を定期的実施しているか伺う。また、大津市の事故後、安全点検を実施したのか伺う。

**答** 学校では毎年当初に詳細な通学路の安全点検を実施しているが、事故が起きたときだけではなく、登下校指導や校区の巡回等でも行っている。

行政課題への取り組みについて  
環境課題への取り組みについて



問  
答

公明党磐田 鈴木喜文 議員



行政課題

問 5月1日の改元イベント周知の問題点と10連休の業務状況を伺う。

答 広報いわた発行のタイミングに合わせ市民に広く周知できない課題があった。市民課では5月6日、連休中に宿直で受け付けた150件余りの届出を処理し、市立総合病院では地域医療体制確保のため4月30日と5月2日に開院した。行政サービス等の取り組みに大きな問題はなかった。



問 喜寿・米寿等祝金振り込みによる詐欺被害防止対策は、対象者への通知の中で、被害に遭わないための注意喚起を行う。

答 本市の総合計画や総合戦略を担当する部署で、情報収集や研究を実施する。

入札妨害事件における全容説明、再発防止策について  
浜岡原発について 磐田市の諸課題について



問  
答

日本共産党磐田市議団 根津康広 議員



入札妨害事件

問 予定価格の事前公表をいち早く決定した理由を伺う。

答 今回のような入札前に予定価格を探ろうとする不正行為を防止するためには、予定価格を最初から公表する予定であると考へ、導入を決定した。市長の任命責任については「重く受けとめている」と繰り返して述べている。処分については市長自らが条例提案をする必要があるが検討しているのか伺う。

問 前副市長の退職金返納を求めるとある。市長は「返納を命ずるのは困難」との認識を示している。今後返納を求める方法など検討すべきであるが見解を伺う。

答 今回の事件は、前副市長退任後の行為であり、法的に

浜岡原発



再発防止対策検証委員会の様子

返還を求めることは大変難しいと考へる。判決を踏まえ、速やかに方向性を示したい。

問 浜岡原発再稼働における事前了解権の拡大について、立地自治体以外にも拡大を図るべき立場を求めるが見解を伺う。

答 国が判断すべきと考へるが、まずは関係市町で意見交換すべき案件と考へる。

問 原発ゼロを求める声を地方からはつきり示すべきと考へるが見解を伺う。

各ライフステージにおける課題について  
市民の生活全般について



問  
答

新磐田 芥川栄人 議員



各ライフステージにおける課題

問 課題の把握方法と解決策について伺う。

答 把握の方法は相談を受けて、そのデータをとるなどしかないと考へる。また、計画を策定する際は、市民意識調査等で、傾向等を把握している。事業化できるものはスピード感を持って実施している。

問 「子育て世帯の生活に関する実態調査」の結果を伺う。

市民の生活全般

問 更新された部活動ガイドラインについて伺う。

答 平日の練習時間を2時間程度にするといった適当な活動時間を示すことにより、生徒や教員に過剰な負担がかからないよう配慮している。



問 小学生ジュビロ一斉観戦の引率等を行う教員の負担について伺う。

答 市を挙げての一体感を醸成する事業であり、楽しくおつき合いしていただきたい。

問 ながふじ学府一体校に伴う豊田北部小学校跡地利用について伺う。

答 地元や市にとつて、どう活用することがよいか検討していきたいが、どういう形で地元の声を拾うかが、今後の検討課題である。

問 ながふじ学府一体校の通学方法について伺う。

答 スクールバス運行検討委員会を設置し、全市民的な視点で遠距離通学者の安全・安心な登下校について検討を進めていく。2年度の1学期には目途をつけた。

地域公共交通の充実を 行政の諸課題  
まちづくり



問  
答

日本共産党磐田市議団 高梨俊弘 議員



地域公共交通

問 御厨駅にエスカレーター設置を望む声が多く、設置を検討すべきと考へるが見解は、設置を望む意見が多いことなどを考へし、既に設置に向け県・JRとの協議に着手している。

問 御厨駅へのバス路線について市民の関心が高いがどのように協議しているのか。

答 運行事業者と協議を重ねているが、乗務員不足により既存路線の維持も困難な状況と聞いている。今後も新駅への乗り入れを含めた運行経路の見直しを要望していきたい。

行政の諸課題

問 (仮称)磐田市文化会館の新たなバス路線についてどこまで協議されているのか。

答 今後運行事業者との協議を予定しているが、乗務員不足により、路線の新設は大変困難な状況にある。

まちづくり

問 市民文化会館跡地の活用を確保できない状況がある。連帯保証人が必要としないよ



ショッピングセンターの期日前投票所

う見直すべきと考へるが。家賃滞納等の課題があるため連帯保証人は必要と考へる。来年4月施行の民法の改正に伴い、連帯保証人の保証限度額を定めることになるので、県等と連帯保証人の要件について検討を始めている。

問 市民文化会館跡地の活用の基本方針は、どこまで検討されているのか伺う。

答 市民文化会館跡地の検討を進めるため、現在懇話会を立ち上げる準備を進めている。

# まちづくりについて / 市民の暮らしについて



一括質問



公明党磐田 江塚 学 議員

## まちづくり

**問** 御厨駅での防災対策は。

**答** 災害情報などを提供する表示板等の設置を予定している。備蓄品等を配備する予定は、現時点ではない。

**問** 御厨駅とその周辺の園児、児童の交通安全対策と防犯対策の取り組みを伺う。

**答** 現在、照明灯や防犯カメラの設置予定などの情報提供を行い、開業後の通学路の見直しについて、地元や関係者と話し合いをしている。今後、も児童等の安全確保を最優先に取り組んでいく。

**問** 御厨駅近郊の商業施設・医療機関の誘致の取り組みは。

**答** 都市計画マスタープランや立地適正化計画で商業、医療、福祉施設等の都市機能を



御厨駅完成予想図

## 産業

**問** 新産業創出支援事業、次世代型農水産業立地推進事業等の現状と将来展望を伺う。

**答** 新産業創出支援事業として情報を収集し中小企業等に提供することで、取り組みのきっかけづくりを行っており、遠州豊田PA北側工業団地内にガスエンジン発電機の設置を支援している。次世代型農水産業立地推進事業は30年度末までに4社が操業開始し、野菜等の出荷や全国販売を展開した。引き続き新たなビジネスモデル創出のため、意欲的な事業者を支援する。

**問** EV化が進むが、自動車・輸送機器関連の下請企業等の現状と今後の予想は。

**答** 企業訪問時の調査でEV普及の影響はなし、わからないと回答する企業が6割を占めた。ガソリンエンジンの販売が好調で、EV化への取り組みは進んでいない。世界的にはEV化が進むと予想され、次世代自動車センターと連携した情報提供等、本市に

できる支援を行いたい。  
**問** 将来の産業構造を考えた企業誘致等のプランを伺う。

**答** 磐田市産業振興計画に方向性を示し、次世代型農水産業推進等の新たな取り組みのきっかけづくりも行っている。製造業等だけではなく、新たな基幹産業を生み出す取り組みにできることを支援する。



## 文化・科学・教育学習等施設

**問** 博物館、美術館、児童館、科学館等の整備計画や構想を伺う。また産・学・官・民が連携した施設等の検討を伺う。

**答** 本市にあればいいと率直に思うが、新造形創造館等や修学旅行等で、子どもたちが文化、芸術や最新の製品等に触れる機会もあり現時点で博物館等整備計画や構想はない。

## 市民の暮らし

**問** ドローンの活用状況は。

**答** 御厨駅の整備状況やアミューズ豊田の修繕箇所等の撮影の現場確認などに活用している。防災面では、防災訓練や豊岡地区で発生した山火事を撮影するなど、災害時の運用に向けて検証している。

**問** ドクターカー導入の考えを伺う。

**答** 医師等医療スタッフの体制整備、費用負担、運用システムなどの課題があり、現時点での導入計画はない。

# 磐田市の子育て支援の推進について / 「地域の支え合いの仕組み」作りについて



一括質問



志政会 秋山 勝 則 議員

## 子育て支援の推進

**問** 子育て支援センターの運営状況と現状に対する見解を伺う。

**答** 子育て支援センターは、直営4カ所、委託5カ所で運営しており、子育て親子の居場所、気軽に子育て相談ができる場所として定着し、親子の交流が図られていると認識している。

**問** 子育て支援センターのあり方について考えを伺う。

**答** センターの配置に地域バランスなどの課題があることは認識しているため、機能や配置を見直すとともに、周知を図り、子育て親子にとってさらに身近な居場所となるよう、利用促進に努める。地域に開放されたイメージを模索しながら、子育て支援の拠点づくりを展開していきたい。

**問** 子育ては家庭からが第一義であると考え。取り組みと今後の展望について伺う。

**答** 家庭の育児力向上のために、妊娠期から産後、乳児、幼児期など、切れ目のない支

援を行っているが、さらに地域全体で家庭での子育てを支援していけるよう、取り組みたい。

## 地域の支え合いの仕組み作り

**問** 市のサポートや誘導によって、交流・会話が生まれる地域の居場所づくりが進むと考える。見解と仕組みづくりの展望を伺う。

**答** まずは関係者で地域資源を把握、共有し課題を整理することから、支援の方向性を考えていきたい。生活支援コーナー、居場所の活動等により、居場所の活動を含め、地域のさまざまな社会資源が把握され、さらに連携協力が進み、それぞれの活動を補完し合い、充実した活動をしていきたい。



子育て支援センター「にっこここ」

# 保育園・幼稚園・こども園における地域とのつながり / 骨髄移植ドナー支援について / 吃音症について / 言語通級指導教室の支援体制



一括質問



志政会 鳥居 節 夫 議員

骨髄移植ドナー支援

**問** 保育園・幼稚園・こども園が地域と連携していく上で、地域で核になる方を取り入れる考えがあるか伺う。

**答** 新たに取り入れていく考えはないが、非常時には地域の方々の支援を必要とするところもあることから、引き続き地域との良好な関係性を築いていきたい。

## 骨髄移植ドナー支援

**問** 命の大切さや人を思いやる心などについて教育の中で新たな取り組みがあるか伺う。

**答** 元年度から中学三年生の教科書には、臓器ドナーをテーマにした教材があり、命に引き合う授業が行われている。

**問** 骨髄移植ドナー支援への考えを伺う。

**答** 救える命を救う環境づくりの一助となるよう、ドナー登録推進に向け、引き続き啓発活動を行う。

**問** 県への働きかけの考えを伺う。

吃音症



骨髄バンクパンフレット

**問** 吃音児童生徒への配慮と理解について考えを伺う。

**答** 配慮が必要な場合、年度初めの職員会議で情報を共有し、支援の仕方の共通理解に努めている。また、教員が連携し、吃音のある児童生徒が安心して学校生活を送ることができるようしていく。

## 言語通級指導教室の支援体制

**問** 指導員の資格、経験、研修による待遇制度の考えについて伺う。

**答** 地方公務員法の改正に伴う会計年度任用職員への移行の中で、どのような位置づけをするのか、検討していく。

7/16 ~ようこそ磐田市へ~  
東御市「議会改革について」

長野県東御市議会の会派「太陽の会」が、議会改革について視察に訪れました。視察では、予算決算の議会でのありかたや議会報告会、議員による条例制定について説明するとともに質疑応答や意見交換を行いました。



7/17-18 議会運営委員会視察  
~三重県亀山市・滋賀県大津市~

議会運営委員会は、議会改革・活性化への取り組みを推進するため、三重県亀山市及び滋賀県大津市への行政視察を行いました。視察先では、議会改革推進会議・検討部会や、議会ミッションロードマップについて質疑応答や意見交換を行いました。



7/31 8/1 友好都市駒ヶ根市議会議員の来訪

友好都市提携をしている長野県駒ヶ根市の市議会が、本市を友好訪問されました。両市における主要事業の情報交換や施設見学等を通じて相互理解を深めました。今後も一層の友好交流を推進します。



Information

議会にご意見をお寄せください

市民の皆様の声をお聞きするため、「ご意見ポスト」を本庁舎1階と5階に設置しています。市議会へのご意見・ご要望をお寄せください。



左記2次元コードを読み込むと専用フォームのページに移動します。また、パソコンやスマートフォン等から入力も可能です。



議会を傍聴しませんか

本会議・委員会は当日の受付で傍聴できます。本庁舎5階の議会事務局までお越しください。議会を身近に知るためにも傍聴されてみてはいかがでしょうか。

9月定例会の日程は最終ページ9月定例会の予定をご覧ください。



教育について / 磐田市の農業について / 土地利用について



志政会 永田隆幸 議員

教育

**問** 向陽学府一校の基本的なビジョンについて伺う。

**答** 向陽学府の強みである地域、家庭の教育力の高さや、学校と地域のつながりの強さを生かした学校づくりを進めていきたい。

**問** 大藤・岩田・向笠地域づくり協議会の要望書の提出を受けて、今後の進め方について伺う。

**答** 元年度は小中一貫教育に詳しい大学教授を地域に招き、学府一体の勉強会を開催するなど地域の声を聞き、基本となる構想を策定していく。

農業

**問** 茶業について短期的・長期的な対応策について伺う。



**答** 短期的には、お茶の消費や、地区計画制度の活用による住宅の確保及び使用されなくなった住宅や事業所などを分割した宅地分譲を支援している。またインターチェンジ周辺や、幹線道路沿いを産業拠点や産業軸に位置づけて、大規模流通業務施設や工場を誘致している。

土地利用

**問** 農業の現状を踏まえて、北部地域の将来について市の考えを伺う。

**答** 指定大規模既存集落制度や、地区計画制度の活用による住宅の確保及び使用されなくなった住宅や事業所などを分割した宅地分譲を支援している。またインターチェンジ周辺や、幹線道路沿いを産業拠点や産業軸に位置づけて、大規模流通業務施設や工場を誘致している。

一般質問  
用語解説

※1 鞍型埴輪 (P7)

東貝塚にあった堂山古墳から出土した埴輪。県の指定文化財となっている。

※2 SDGs (P8・P11)

2015年の国連サミットで採択され、2030年までに達成するために掲げた「持続可能な開発目標」。17の大きな目標により、すべての人々にとってよりよい、より持続可能な未来を築くための課題の解決を目指す。

※3 吃音(症) (P12)

話し言葉が滑らかに出来ない発話障害のひとつ。話すときに言葉が詰まったりする難発、同じ音を繰り返したりする連発、言葉を引き伸ばしてしまう伸音等の症状がある。

※4 営農型太陽光発電 (P14)

営農の適切な継続をしながら発電事業を行うことで、作物の販売収入に加え、売電による継続的な収入等による農業経営のさらなる改善が期待できる取組手法。



# 審議結果

## ■全会一致により可決された議案

- |                                       |                                |
|---------------------------------------|--------------------------------|
| (1) 元年度一般会計補正予算（第2号）                  | (8) 水道事業及び下水道事業の設置等に関する条例の一部改正 |
| (2) 手数料条例の一部改正                        | (9) 火災予防条例の一部改正                |
| (3) 元年度一般会計補正予算（第3号）                  | (10) 浅羽地域湛水防除施設組合の解散           |
| (4) 森林環境整備基金条例の制定                     | (11) 浅羽地域湛水防除施設組合の解散に伴う財産処分    |
| (5) 特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正 | (12) 財産の譲渡                     |
| (6) 税条例等の一部改正                         | (13) 財産の譲渡                     |
| (7) 災害弔慰金の支給等に関する条例の一部改正              | (14) 財産の取得                     |

## ■意見の分かれた議案

会派名	志政会	新磐田	きずなの会	日本共産党 磐田市議団	公明党 磐田	社民・明るい 暮らしの会	結果
件名	12人（※）	4人	4人	2人	2人	1人	
社会保障の安定財源の確保等を図る税制の抜本的な改革を行うための消費税法の一部を改正する等の法律並びに社会保障の安定財源の確保等を図る税制の抜本的な改革を行うための地方税法及び地方交付税法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の制定	○	○	○	×	○	○	可決
元年度ながふじ学府一体校建設工事（建築）請負契約の締結	○	○	○	×	○	○	可決
元年度ながふじ学府一体校建設工事（電気設備）請負契約の締結	○	○	×	×	○	○	可決
元年度ながふじ学府一体校建設工事（給排水衛生設備）請負契約の締結	○	○	○	×	○	○	可決
元年度ながふじ学府一体校建設工事（厨房設備）請負契約の締結	○	○	○	×	○	○	可決

※志政会の会派人数は12人ですが、採決は寺田幹根議長を除いた11人で行います。

○：賛成 ×：反対

## ■本会議で行われた選挙

- (1) 静岡県後期高齢者医療広域連合議会議員の選挙

## ■その他

- (1) 閉会中の継続調査 (2) 市議会議員の派遣

## 9月定例会の予定

(9月11日～10月16日)

9/8	9	10	11	12	13	14
			本会議 (先議ほか)	本会議 (議案上程)		
15	16	17	18	19	20	21
				本会議 (先議採決・一般質問)		
22	23	24	25	26	27	28
		本会議 (一般質問)		本会議 (議案質疑)		
29	30	10/1	2	3	4	5
	予算決算委員会分科会 (審査)	常任委員会 (審査)				
6	7	8	9	10	11	12
	予算決算委員会 (採決)					
13	14	15	16	17	18	19
			本会議 (採決)			

※いずれも午前10時から

日程は変更する場合があります。一般質問を行う議員の順番や内容につきましては9月19日(木)にホームページ上に公開を予定しています。また、聴覚障がい者の皆さまの議会傍聴のため、手話通訳者や要約筆記の手配を行っています。ご希望の方は、事前に議会事務局(電話0538-37-4822、FAX0538-37-4845)までお問い合わせください。

## 表紙の撮影者

静岡県立磐田西高等学校 3年

さいとう ゆうや  
齋藤 優弥 さん

我が校の文化祭では毎年書道パフォーマンスが行われます。一人の女子部員に目が留まり撮影しました。小柄な体に大きな筆を持ち、全身を使って力強く字を書くその姿。赤いたすきをギュッとしめた袴姿も凛々しく人々を魅了していました。「書道で自分の思いを伝えたい」と思いが溢れる一枚になりました。



待ちに待ったラグビーワールドカップが開幕します。公認キャンプ地の磐田市にも大勢の外国チームの選手・関係者がお見えになることでしょう。世界に磐田市の良さを発信するチャンスであり議会としても発信していきます。

また、今年も議会報告会を開催します。多くの皆様の参加をお待ちしています。

(小柳貴臣)

## 【広報広聴委員会】

- 委員長：高梨俊弘 ■副委員長：小柳貴臣  
■委員：秋山勝則、江塚 学、鈴木正人、加藤文重、寺田辰蔵

次回は **12月1日** 発行予定です。